

# テッポウユリ「プチホルン」の心球(りん片を剥いだ球根)の発芽不良要因と対策

心球の発芽不良は、冷蔵前、常温貯蔵中の乾燥が主要因で、湿式貯蔵により解決可能

## 背景・目的

- 「プチホルン」はコンパクトな草姿に仕立てるため、S球以上の球根は、りん片による球根生産と、心球による切り花生産を併用
- 常温で貯蔵した心球は、冷蔵処理後定植した際に、発芽不良や開花遅延が問題

## 成果の内容

- 湿式貯蔵で心球の乾燥(重量減少)を抑制
- 発芽や収穫が遅れず、切り花品質も良好

「プチホルン」心球の貯蔵方法の違いと生育状況

区	心球の重量(g)		重量減少率 (%)	発芽 株率 (%)	発芽 日数 (日)	平均 収穫日 (月/日)
	7月17日 (貯蔵開始時)	9月25日 (貯蔵終了時)				
湿式貯蔵	24.1	20.7	12.9	100.0	14	3/17
乾式貯蔵	21.1	12.7	38.0	93.3	26	4/2

- 注1) 定植日: 平成30年11月7日, 8°C加温  
2) 供試した球根サイズはS球(70~109g)



湿式貯蔵



乾式貯蔵

- 注1) 湿式貯蔵は湿らせたピートモスで包みポリ袋内で貯蔵, 乾式貯蔵は網袋に入れてコンテナで貯蔵  
2) 供試した球根サイズはS球(70~109g)

導入  
メリット

湿式貯蔵区

乾式貯蔵区



湿式貯蔵で心球の発芽や開花は安定



計画的出荷可能

## 期待される効果

「プチホルン」の安定生産, テッポウユリ農家の経営安定

鹿児島県農業開発総合センター果樹・花き部花き研究室

普及対象・範囲

テッポウユリ切り花生産農家